

平成29年度石巻市復興公営住宅入居者健康調査結果について

<市長コメント>

平成29年度に実施した復興公営住宅入居世帯の健康調査結果についてご報告いたします。

調査は、復興公営住宅入居者の健康状態や生活のニーズを把握し、必要な支援につなげるとともに、健康増進事業や入居者の支援体制づくりに活かすことを目的に、入居から1、2か月後と、1年以上経過した世帯を対象に行っております。

復興公営住宅では、独居・2人暮らしが8割を超えており、特に65歳以上の独居高齢者世帯が約3割と高く、相談相手がいない割合が増えております。一方で、コミュニティが形成されてくると行事への参加者が増加していることから、引き続き、住民相互の支えあいの体制づくりを支援してまいります。

また、入居直後は、体調面や心の状態等が改善していますが、1年を過ぎると、悪化傾向に転じていることから、改めて介護予防や健康支援の継続が必要と感じております。

さらに、今年度から、仕事や生活困窮などの巡回相談と併せた健康相談会を開催しており、庁内の横断的な連携を強化し、関係機関と協力しながら健康づくりの推進に努めてまいりたいと考えております。

詳細については、配付した資料をご覧くださいと思います。